

団体活動取りまとめシート

	白井市自治連合会南山小学校区支部	プリスタ団地管理組合	ライオンズ白井ステーションプラザ自治会	アーバンエクセル白井自治会	グリーン南山自治会
強み・自慢・売り	継続的に活動していること	南山小学校区の自治会・管理組合の中では最大の世帯数、住民数を誇る	わずかですが、協力者が出てきたところ	アクティブなシニアが多い	特にないが、あえて言うなら団地内に緑が多いこと
組織	会員等:地区内の 11 自治会等、地区社協、民生委員児童委員で構成 役員:輪番で担当 専門部: 防犯部会、環境部会、防災部会	会員等:1, 568名(544世帯) 役員: 12名(輪番で担当) 専門部:理事長、副理事長2名、総務担当1名 施設防災担当2名、会計担当2名、プリスタクラブ担当2名、監事2名	会員等:76 世帯 役員:自治会長、会計、事業部長 専門部: 防災	会員等:居住世帯(197 世帯)の任意加入で118 世帯(2023.4.1) 役員:階段を基本に12人 専門部: 特にない	会員等:145世帯 年齢層⇒高齢 役員:各棟から1人～2人、任期1年 専門部: ?
活動の主な収支 (1000 円未満切捨)	[主な収入]会費 12.3 万円、白井市活動補助金 31.5 万円 [主な支出]夏祭り分担金 30.0 万円、環境部会費 4.0 万円、防犯部会費 3.0 万円、防災部会費 3.0 万円	[主な収入]団地管理費 9, 000 万円、駐車場使用料1, 200万円、その他200万円 [主な支出]団地管理委託費3, 600万円、設備管理業務費 4, 000万円、共用部水道光熱費1, 300万円その他1500万円	[主な収入]市民自治組織活動補助金 64,600 と白井市行政連絡業務交付金 17,600 の計 82,200 を充当している [主な支出]コミュニティ事業 40,000、防災事業 20,000、防犯事業 20,000	[主な収入]会費(2023年は1200円/年・世帯) 14 万円、市民自治組織活動補助金 14 万円 [主な支出]夏祭り 16 万円、秋祭り 15 万円	[主な収入]自治会費 [主な支出]夏祭り、ふれあいデー、各棟懇親会
主な事業 ①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望	南山小学校区まちづくり設立準備会への参加 白井駅前合同夏祭りの開催 池の上小学校区と支部と共催し、各自治会からの参画を推進する。 環境保全事業 支部内の緑化推進、ごみゼロ運動など実施していく。 防犯活動事業 支部内の犯罪等の絶滅抑制につなげることを目的に防犯事業を推進する。 防災活動事業 支部内の防災訓練、防災講習会を実施する。	・レク関連行事 コロナ禍により過去3年分の行事はすべて中止しております。 ①サマーフェスティバル、今年もコロナ禍後？様子見の為に中止し、秋祭りに変更予定 ①七夕飾り設置、子供たちが短冊に願い事書き、笹に飾る ①クリスマスツリーの設置 ①ウインターフェスティバル、餅つき等(模擬店出店は?) ②住民相互のふれあい、親睦を図る③プリスタ住民 ④プリスタクラブ担当理事 ⑤担当も代わるのでノウハウの継承が難しいノウハウ、知見を蓄積し、伝承必要 ①ごみゼロ運動 ③理事(5/28 実施済み) ①防災訓練 ②理事 ④施設防災担当理事	①定例会議 ②マンション内の各種課題解決や事業進捗 ③役員 ⑤協力や実施の為に人材不足 ①防災防火訓練 ②災害火災時の速な避難と日頃からの防災意識向上 ③マンション住民 ④防災部、消防署 ⑤協力や実施の為に人材不足 ①クリスマス・年始イベント ②マンション内コミュニケーション向上 ③マンション住民 ④役員 ⑤協力や実施の為に人材不足	夏祭り:例年、白井駅前合同夏祭りにラムネ販売で参加。 秋祭り:例年、敷地内で親睦目的に、BBQ、炊き出し、演奏会、餅つき、ビンゴ大会など実施。100 人程度参加。 防犯パトロール:毎月 1 回、20 時～21 時に敷地周辺をパトロールして、防犯施設の不具合などを点検し、報告。自治会役員を中心に5～10 人が参加。 ごみゼロ:毎年、ごみゼロデーに敷地周辺の道路を中心に実施。参加者は 30 人程度	①自治会活動 ②左は目的・内容等になっていますが、1ページ目は運営メンバーになっている？何を知りたいのか？ ③各棟役員 左側と1ページ目が連動していない？何を知りたいのか不明。
団体の課題 ①人、②もの、③お金、④その他	団体を構成する意義の検証。 地域課題に対して適切に対応できる体制の構築。	当管理組合は理事の任期 2 年、理事 1 2 名中 6 名が毎年入れ替わる、また、理事は 2 年間の任期中 2 年間同じ役割を担う訳でもない、理事長も毎年替わる	①人材不足と予算が無い事が最大の課題 ②防災防犯の為に備品不足(ほとんど準備が無い) ③必要な機材や備品を購入する為の収入源が無い	高齢、仕事などの都合で役員のなり手が少なくなり、自治会からの脱会があること	①高齢 ②? ③繰り越し金がたまっている
団体の将来展望	当面は現在の構成メンバーで存続するであろうが、各自治会の意向によっては現在の構成員が減少する懸念もある。	南山小学校区で最大の世帯数、住民を誇り、高齢化率も最も低いことを自覚し、夏祭り実行委員会やまちづくり協議会プリスタ住民が管理組合の理事の有無を問わず、複数年リーダーを務め、プリスタの存在感を高めて欲しい	もっと自治活動を活性化させたいが、10 数年の間、上記状態を繰り返して来ているので、高齢化による自治活動の衰退は必至で深刻	アクティブなシニアを中心に活動を継続する	このままだと自治会脱退する人が多い。
団体活動を通して感じる地域課題	地域住民の高齢化に対応したきめ細かなコミュニティ活動の推進	当管理組合が南山小学校区に属していることの認知度(南山小・中に通う、通った子供を持つ父兄を除き)が低いのではないかと	全体的に高齢化が進んでおり、小中高といった子供達の年代から、学校ぐるみで地域活動に参加できる様な大胆な政策を取らないと、人口減、過疎化は止まらないと感じる	一人住まい世帯の見守り。 中堅層の自治会活動参加推進。	仕事をしている現役世代には、自治会活動は負担が大きいので無理。

	パークハイツ南山団地 自治会	堀込第1住宅管理組合 防災・コミュニティ会	千葉ニュータウン堀込第二住宅団地管理組合	南山二丁目自治会	南山三丁目自治会
強み・自慢・売り	28年目と長期に渡り継続的に活動していること		質実剛健	全て戸建て住宅	既存自治会(既存住宅地)において、地区まちづくり協議会・地区まちづくり計画を白井市で最初に設立・制定
組織	①会員…人数:445人、年齢層:平均50歳 ②役員…構成:10名、任期:1年間 ③活動体制:自治会役員10名、班組織として班長:21名	会員等:262世帯 役員:4名(管理組合理事が兼任) 専門部:数名(防災委員5名、コミュニティ委員3名)	会員等:127世帯(227名) 75歳から79歳までが一番多く44人 65歳以上が50.9% 役員:理事長以下理事及び幹事で16名、2年任期 専門部:自治渉外が担当	会員等:116世帯 役員:7名 専門部:班長16名	会員等:171世帯(令和5年2月現在) 役員:会長、副会長3名(防犯、防災、環境担当)、会計、事務局2名、班長7名 任期:1年間(再任可) 専門部:なし
活動の主な収支 (1000円未満切捨)	[主な収入]自治会費:46.8万円、自治会市補助金:17.5万円、行政連絡業務交付金:3.0万円、雑収入:9.0万円[主な支出]備品費:10.0万円、事務・消耗費:5.0万円、自治会活動費:20.0万円、夏祭り分担金10.3万円、レクリエーション費用:5.0万円、防災倉庫備蓄品費:6.6万円	[主な収入]管理組合費から拠出する防災費(規約により用途を防災活動に限定)400,000円、補助金・交付金262,000円、(予定) [主な支出]防災費400,000円、コミュニティ活動費262,000円、(予定)	[主な収入]市からの補助金、交付金のみ 会費徴収なし [主な支出]夏祭り、餅つき大会、防災会支援費、自治連合会費等	[主な収入] 自治会費 700,000円 白井市補助金 200,000円 [主な支出] 総務費 450,000円 集会所管理費 300,000円 集会所積立金 200,000円	[主な収入]自治会費306,000円 活動補助金171,000円 [主な支出]会費・分担金等103,000円、運営費(会議費・消耗品費等)198,000円 集会所関連費176,000円
主な事業 ①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望	2023年度 事業計画(案) 1. 自治会防災組織活動 災害時対応の基本的行動などの案内、防災居住者名簿の整理・更新、防災備品の定期点検・整備、自治防災情報の収集と住民への紹介、防災計画における管理組合との連携強化、救命講習会(AED 取扱説明会など)実施 2. 地域防犯活動 自治会連合会南山小学校区支部・防犯部会と連動した防犯活動、白井市防犯組合防犯指導員への登録、夏祭り防犯パトロールの実施 3. 福祉活動 社会福祉協議会(民生委員)との連携、みどりの募金、赤い羽根共同募金、日本赤十字社への協力住民の高齢化に伴う活動 4. その他 自治会活動保険の契約更新(12月)、積雪時の融雪剤使用に関するマニュアルの策定、高齢世帯の増加による班構成等の改訂検討開始(中期的視野)、自治会活動として必要と認められる事業の執行	本団体は、自治会の解散に対応するために、管理組合内に新たに設置されました。旧自治会の資産を引き継ぎ、その活動の一部を担いますが、厳密には旧自治会とは組織の連続性はありません。 旧自治会が行っていた事業はその一部を継承することを検討していますが、人員等の問題もあり、具体的な内容はゼロから検討を開始するところです。	1, 夏祭り、餅つき大会、防災訓練、防犯パトロール クリーンデー 2, 組合員相互の親睦 3, 夏祭りは模擬店スタッフ20名の他、多数餅つき大会は全組合員対象 50名位 防災訓練は全組合員対象 40名位 防犯パトロールは4~5名 クリーンデーは全組合員対象 80名位 4, 理事会メンバー、棟委員、他有志で 20人~30名位 5, 高齢化で行事開催が厳しい 若手の協力者を多くすることが必須	①自治会 ②親睦、福祉、文化の向上、より良い生活環境をつくる ③自治会員 ④自治会役員、班長、ボランティア ⑤役員・班長の成りてがいがない敷地の面積が80~95坪と広い為、自治会世帯の増加が期待される	主な事業: ・当自治会は、総会・役員会以外の部会等(子供会・敬老会・各種サークル等)は設置しておらず、地区まちづくり協議会・防災会の役員も自治会役員会が兼務する体制をとっている。 ・当自治会の主な活動としては、通常の自治会・地区まちづくり協議会・防災会の運営に加え、ゴミゼロ運動・白井駅地区合同夏まつりへの参加があげられるが、いずれも自治会役員会が運営を担っている(他団体との協力による運営は上記夏祭り)。 ・以上より、課題は下記団体の課題と同一である。
団体の課題 ①人、②もの、③お金、④その他	①人の視点から:現在の居住者の年齢は、70歳以上が全体の21%を占める。10年後には、45%と半分近くを閉める状況となる。 ②ものの視点から:高齢者を想定した設備への更新。また、歩道についても段差を失くすか傾斜の緩やかなスロープの設置を考える必要がある。 ③お金の視点から:高齢化が進むことで、居住者で対応が取れなくなり、業者へ委託する度合いが増えると思う。(しかし、それにはコストがかかるため、対応が取られなくなる日がくると思われる。)	①高齢化により、成り手がない。 ③当座、コミュニティ活動は補助金の範囲内で行う方針だが、どこまで何を行うかが課題。 ④ゼロから組織を構築しなければならない状況にある。	1, 役員の若返りを図る 2, 手間のかからない行事を検討 3, お金よりも人の問題 4, 高齢化の加速化	①高齢化率 42% ②集会所の建て替え問題 ③自治会費の値下げ要求 ④自治会からの脱退問題	①人=高齢化の進行 ②もの=特になし ③お金=特になし
団体の将来展望	今後、10年以内に居住者の年齢は、70歳以上が45%以上となる。 その場合、自治会役員及び班員の成り手がおらず運営に支障をきたす事態が想定される。	居住者の親睦や交流・情報交換の場を確保して行きたい。	若者と高齢者との融合 子供が喜ぶことをやる	若い人達の自治会への関心と参加	・下記「団体活動を通して感じる地域課題」への対応(ともに長年の課題であり、令和5年度に役員会を中心に対応予定) ・なお、当地区に隣接して、データセンターの建設が計画されており、今後住環境への影響が懸念される。自治会・まちづくり協議会として白井市には住環境維持増進のための対応を要請しており、当該要請を全て完全に対応して頂きたい。 ・防犯活動の強化 一人暮らし者へのサポート
団体活動を通して感じる地域課題	高齢化が進むとともに、時間を持て余す人が多くなると思われる。そのため、高齢者であっても健康な方であれば、やり甲斐を持って仕事(ここでは、ボランティア活動を想定)ができる環境・制度・仕組みが必要と考える。	高齢化、単身高齢者の問題。	高齢化社会の中で、若者と共に取り組める活動ができないか?	高齢化と若返り	・高齢化の進行による役員のなり手不足への対応策策定 ・住民同士のコミュニケーション活性化

	南山第一住宅管理組合	笹塚3丁目自治会	南部地区民生委員・児童委員協議会	南山小学校区地区社会福祉協議会	白井市立南山小学校 PTA
強み・自慢・売り	住民一人一人が問題意識を持ち積極的である。	自治会内の融和と相互援助	戸別訪問活動などで得た情報(守秘義務はあるが…)	みんなで支え合い仲良くボランティア活動しています。	学校に関わる活動に協力する
組織	会員等: 役員:理事長、副理事長、理事、監事 専門部:	会員等:208世帯 役員:12名(会長、副会長、書記、会計:各1名) 専門部:防犯防災(2名)、生活環境(3名)、企画(3名)	会員等:現在11名(8月より14名) 役員:会長・副会長、会計、監事、書記各1名 専門部:	会員等:推進委員17人(民生委員児童委員10人ボランティア7人) 役員:会長 副会長 事務局 書記 会計 監事 専門部:(行事担当)ふれあい食事会 子どもゲーム大会 広報紙 施設研修 子育て支援フレンド ふるさと祭り チャリティーバザー 駅前センターフェスティバル	会員等:332(世帯数+教職員)・子育て世代 役員:会長・副会長・書記・会計 計8名 任期1年 専門部:
活動の主な収支 (1000円未満切捨)	[主な収入]139,000円(市・運営協力金)他 [主な支出]139,000円 令和4年度はコロナ感染下で活動の中止があり支出は減小	主な収入] ・会費:¥750,000 ・市からの補助金:¥180,000 [主な支出] 親睦活動費:¥200,000 防犯防災活動費:¥100,000 環境美化:¥100,000 夏祭り分担金:¥100,000 事務費:¥100,000	[主な収入]40,000円(市民児連協より) [主な支出]40,000円(委員のスキルアップなどの研修会)	[主な収入]市社会福祉協議会から助成金399,600円 [主な支出]運営費70,000円 活動費320,000円	[主な収入]会員からの会費(月額300円) [主な支出]児童の環境改善や学習に関する費用
主な事業 ①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望	①白井市自治連合会 ①白井市自治連合南山小学校区支部会 ①防災活動 ②自主防災協力と連携した初動対応訓練、大震災発生を想定した「発災時初動対応の模擬訓練」シミュレーション訓練など ③70人 [コロナ感染前] ①自治連合南山小学校支部会、白井自治連合会 ①防災活動 ②白井市なるほど行政講座、市防災訓練、救命講習会など ③210人 ①白井駅前夏祭り ②模擬店出店 ①餅つき&ビンゴ大会 ①サークル活動「あっとほ〜む」、「ホームイー・プラザ」、 「ギター教室」、「健康マーじゃんクラブ」 ①自主防犯パトロール ①早朝ラジオ体操	①親睦活動:ハロウィンパレード 目的:町内の親睦を図る 内容:子供たちの仮装パレード、お菓子配布、家族向け焼きそばの提供 参加者:70-80名程度 運営:自治会役員 課題:子供たちの減少で形態を検討する必要がある ②防犯防災活動:町内の防犯確認 目的:防犯確認 内容:役員で防災倉庫の点検、町内の確認 参加者:役員12名 課題:防犯パトロールを実施してきたが、町内でパトロール不要との話があり、今後の検討課題 ③環境美化活動:各家庭での周辺ごみ採取 目的:日々の自宅周辺のごみ収集の実践 内容:ゴミ袋を配布し、ごみの収集を日常から行ってもらおう 参加:全会員世帯 課題:比較的住環境でごみの問題が少ないが、日常の清掃が重要との観点で実施	①・独居高齢者や高齢者世帯への友愛訪問 ・小学校の下校パトロール(委員が集合して月1回実施と 日常的には、ながら見守り) ・区内の小中学校・学童所・幼稚園・保育園訪問 ・南山保育園子育て支援事業「スマイル」の協力 ・社会福祉協議会事業への協力(心配ごと相談・福祉貸付金に関する事などなど) ・地区社会福祉協議会へ推進委員として参加(地区社協行事すべてに参加) ・自治連合会への協力 ③参加人数2~11名 ④社会福祉協議会・市関係各部署 ⑤民生委員のなり手が少なく、又委員の高齢化が顕著となって来ているが、反対に期待される業務や担わなければいけない業務の増加。	①ふれあい食事会 年1回開催 ②75歳以上を対象に 歌 踊り 楽器演奏 食事等を通して 地域の皆さまと楽しい時間を過ごします ③駅前センターレクリエーションホール使用に制限あり 参加者100人 ④推進委員+自治会南山小学校支部+地域のボランティア ⑤小学校体育館で行っている時は130人の参加がありました 机の数が少なく 他の施設から運ぶことに苦労しました 地域の高齢者が多くなり参加年齢を上げています。 ①子どもゲーム大会 年1回開催 南山小学校体育館 ②幼児から小学生までを対象に色々なゲームで安全に楽しく友達づくりをしています。 ③120人 ④推進委員+PTA+イクメンクラブ+青少年相談員 ⑤子どもの減少に寂しさを感じます ①お達者くらぶ 毎月一回開催 ②70歳以上の高齢者を招き 参加者同士や推進委員と交流し 7月(七夕)12月(クリスマス)は3年生と参加者との交流を図っている ③15人前後 ④推進委員+駅前包括支援センター ⑤参加者したい人がいますが 送迎はできないので笹塚地域の皆さまに送迎体制がほしいです ①ホームイークラブ(カラオケ パソコン教室 楽しくうたいましょう歌 マーじゃん 銭太鼓) ②みんなが集える居場所づくり 住民みんなで支え合い 助け合い活動づくり	①保護者と教職員が協力して子ども達が育つ環境に寄与する事 ②見守り活動やプール清掃などの学校に関わるボランティア活動 ③PTA 会員や PTA の活動に賛同いただける方 ④会長をはじめとした各役員・協力 南山中学校 PTA ⑤少子高齢化に伴う家庭数の減少や PTA を取り巻く環境の変化

				<p>お元気ですか電話訪問(孤立させない 安心して暮らせる)</p> <p>小、中学生と一緒に赤い羽根街頭募金に協力 市社会福祉大会やチャリティーバザーの協力 南山小学校1年生の授業(昔あそび)の協力 その他施設研修実施</p> <p>夏休みに学童保育の児童と交流を図っている 自治会合同夏祭りには盆踊りに参加します 広報紙ホームィーだよりを年4回発行 地域全世帯に配布 行事や活動のお知らせを紹介しています。</p>	
<p>団体の課題</p> <p>①人、②もの、③お金、④その他</p>	<p>①2年毎に役員は変わる。 ①高齢による役員辞退の増加。 ④災害時の「要支援者リスト」を整備作成して実災害に備える。</p>	<p>① 高齢化が進んでおり、今後の自治会運営に課題がある ② 防災設備に関しては戸建て住宅のため、各家庭に任されている部分が多く、意識が薄いように感じる ③ 戸建てのため、個々人宅での防犯となり、町内での防犯意識は希薄に感じる</p>	<p>①なり手がいない、特に現役世代の人がいない。</p>	<p>高齢化によるパワー不足 次世代の担い手不足</p>	<p>①家庭数の現象に伴う会員数の減少 ②特になし ③会員数の減少に伴う活動費の減少 ④令和5年度より、PTAの役員・委員は全て立候補者のみで運営することにした。今後も運営の担い手を安定的に確保していけるかが課題</p>
<p>団体の将来展望</p>	<p>子供から高齢者まで生き生きと楽しく暮らせる環境づくり</p>	<p>集団で実施する内容は希薄であるが、自治会として最低限必要機能を有しながら継続されると考える</p>	<p>なくてはならない活動だと思うが、現状においては白井市は 改選ごとになり手が減っていて、大変難しい展望が予想される。</p>	<p>誰でも気軽に来れるサロンの開催</p>	<p>①現状でやりたいけどできないこと(理由も併せて) やれることをやれる範囲でやっている、特になし。 強いて言えば…子ども達のために様々な楽しいイベントをやりたいと思っているが、先生たちの業務の忙しさを見ると、「学校に負担をかけてはいけない」「あまり活動を広げないほうがよいのでは」と思ってしまうジレンマがある。</p> <p>②将来やりたいこと(理由も併せて) 「地域住民全体で子どもたちの見守りをする事」 理由:共働きの世帯が多く、保護者だけでは見守りができない時間帯や目の届かない場所がある。(特に放課後の公園など)日常生活の中で子どもたちと一緒に見守り、何かあったら学校・保護者・地域の人がお互いに声を掛け合える関係性を築けていけるとよい。</p>
<p>団体活動を通して感じる地域課題</p>	<p>・災害弱者の増加。</p>	<p>戸建て住宅のため、個々人宅で処理される問題が多く、町内としての課題は少ないように感じる</p>	<p>独居高齢者や高齢者のみの世帯が増加しており、自然災害時の対応や日頃の閉じこもりを解消する手立てが少ない。 ・高齢化 ⇒室外で集まれる場やコミュニケーションの機会が必要(若者も入るとなおよい) ・次世代の育成 ⇒学校での道徳教育、挨拶の習慣づけ</p>	<p>エレベーターがない団地は階段の上がり降りが大変 外出する人減少 引きこもり高齢者が多い 参加者が同じ人</p>	<p>「地域活動・自治活動の担い手の不足」 夫婦共働きの家庭が増え、余暇の過ごし方が多様になっている今、自治活動、地域活動に自分の時間を費やそうと思ってくれる人がどのくらいいるのだろうか。 PTAを含め、自治活動のイメージを「面倒くさそう」から「協力したい・やってみたい」へと変えていくためにはたらきかけ、発信が必要。</p>

	白井駅前センター(労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団)				
強み・自慢・売り	全国組織・各世代の活動拠点・地域とのつながり				
組織	会員等: 役員: 駅前センター職員 17名 専門部:				
活動の 主な収支 (1000円未満切捨)	[主な収入] 活動・運営は、指定管理料 [主な支出]				
主な事業 ①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望	<p>★①センターフェスティバル ②・館利用団体が、日頃の成果を発表することや市民に生涯学習の意義や楽しさを伝える機会とする。 ・地域の団体、組織が一同に会することで交流を図り 地域活性化につなげる。 ③館利用団体、地域の活動団体、他 ④実行委員会として運営(参加団体が役割を分担) ⑤参加者・来館者をさらに増やしていきたい。</p> <p>★①輪音 ②・白井市第5次総合計画”拠点創造プロジェクト”に基づき地域の人々がつながる為のきっかけをつくる。 ・参加者、来場者が交流を図る。また、音楽で地域の活性化を図る。 ・白井駅のイルミネーションを行っている団体へのチャリティライブとして開催し、参加者・来場者が 地域理解を深め、地域活性化に関われるようにする。 ③・音楽活動をしている(地域・地域の方)。 ・「バンドチャレンジ講座」参加者。 ・(地域の)出店者。 ④・実行委員会として運営(参加団体が役割を分担) ・ボランティア(青少年相談員、一般ボランティア) ⑤今後も多世代が集い、盛り上がるイベントを行いみんなでまちづくりをしていきたい。</p>				
団体の課題 ①人、②もの、③お金、④その他	①利用者の高齢化。現役世代との関わりが希薄。				
団体の将来展望	地域の活動拠点として、安心安全で活気ある施設運営を継続したい。				
団体活動を通して感じる地域課題	学生や現役世代と共につくるイベントやまちづくりをもっと増やしていきたい。				